

プログラム

香川県地域ケアシステム学会第5回学術集会

テーマ 災害有事と地域包括ケア

日時：令和4年12月18日（日）9:30～16:30（受付：9:00～）

場所：レクザムホール 小ホール棟5階 多目的大会議室「玉藻」

ハイブリッド形式（Zoom配信）

総合受付：レクザムホール 小ホール棟5階 ホワイエ

参加費：無料

（敬称略）

総合司会 平尾 智広（香川大学医学部公衆衛生学教授）

9:30～9:50 開会式

主催者挨拶

久米川 啓（香川県地域包括ケアシステム学会理事長）

筧 善行（香川県地域包括ケアシステム学会第5回学術集会大会長）

来賓挨拶

池田 豊人（香川県知事）

榎本 芳人（厚生労働省四国厚生支局長）

10:00～12:00 一般演題 19題

【第1会場（玉藻B）：9題】 session1（演題番号1～5） session2（演題番号6～9）

session1座長：藤川 愛（高松市保健所）

session2座長：光家 努（香川大学医学部附属病院臨床工学部）

【第2会場（玉藻A）：10題】 session3（演題番号10～14） session4（演題番号15～19）

session3座長：十枝 めぐみ（綾川町国保綾上診療所）

session4座長：舩形 尚（香川大学医学部附属病院総合内科）

12:00～13:00 休憩

※午後のプログラムはすべて、第1会場「玉藻B」：ライブ→第2会場「玉藻A」に配信

13:00～13:10 部会報告

13:15～14:15 **基調講演**

座長：平尾 智広 (香川大学医学部公衆衛生学教授)

「バックキャストिंगで南海トラフ巨大地震を迎え撃つ」

講師：長谷川 修一

(香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構危機管理先端教育研究センター
センター長・特任教授)

14:30～16:30 **シンポジウム**

座長：笈 善行 (香川大学学長)

平尾 智広 (香川大学医学部公衆衛生学教授)

「災害有事と地域包括ケア ～つなぎまいよ～」

■ 「何が起きるか」

「災害時に起こること」

萩池 昌信 (香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構危機管理先端教育研究センター特命教授)

「災害発生後の避難所の様子」

高橋 真里 (香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 地域強靱化研究センター)

■ 「何ができるか」

「避難行動要支援者を支える医療・介護・福祉の災害への備え」

熊野 耕 (香川大学医学部附属病院看護部 災害看護専門看護師)

「避難所での活動 (WOCNの視点から)」

近石 昌子 (香川県立中央病院看護部褥瘡対策室 皮膚・排泄ケア認定看護師)

「災害有事に備えた在宅療養者と家族へのアプローチ」

松本 啓子 (香川大学医学部看護学科在宅看護学教授)

「避難所における健康増進活動—生活不活発病の予防に焦点を当てて」

芳我 ちより (香川大学医学部看護学科地域看護学教授)

■ **総合討論** 16:00～16:30

16:30 **閉会挨拶**

安藤 幸代 (香川県看護協会会長)

session1

10:00～11:00

演題番号 1～5

座長：藤川 愛（高松市保健所）

1 COVID-19パンデミックにおける地域在住高齢者の睡眠状況

香川大学医学部看護学科地域看護学 芳我 ちより

2 COVID-19流行下における高齢者の食事量の変化と体格の関連

香川大学大学院医学系研究科看護学専攻地域看護学領域 甲斐 大介・他

3 災害に対応できる地域包括ケアシステムの必要性和課題

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）自宅療養者への対応をふまえて

訪問看護ステーション和幸 西川 和彦・他

4 コロナ禍における医療ソーシャルワーカーの役割と意義

～会員アンケート調査から見えてきたもの～

国家公務員共済組合連合会高松病院 地域医療連携室 岡本 健志

5 COVID-19の感染拡大時における街の薬局の役割

～香川県PCR等無料検査事業を経験して見えたこと～

在宅支援さめき薬局 亀井 貴志

session2

11:00～11:48

演題番号 6～9

座長：光家 努（香川大学医学部附属病院臨床工学部）

6 香川県災害派遣福祉チーム（香川DWAT）について

社会福祉法人喜勝会 田中 元・他

7 香川県理学療法士会災害対策委員会の活動報告と今後の展望

社会医療法人財団大樹会総合病院回生病院 リハビリテーション部 橋本 豊丈・他

8 これまでの言語聴覚士による被災地支援報告の文献的考察

香川大学医学部附属病院 リハビリテーション部 角谷 英樹

9 居宅介護支援事業所のBCP作成と介護支援専門員が地域で求められる役割

小規模多機能型居宅介護ホーム幸楽苑 近江 照博

session3

10:00～11:00

演題番号10～14

座長：十枝 めぐみ（綾川町国保綾上診療所）

- 10 老々介護を別居で支える家族介護者の認識
—介護離職した長男に着目して—

香川大学 松本 啓子・他

- 11 高松市在宅医療支援センターの活動報告と今後の取り組み

高松市健康福祉局長寿福祉課 側瀬 文恵・他

- 12 「高松市入退院支援ルール」の作成・活用

高松市在宅医療介護連携推進会議/高松赤十字病院 松本 登紀子・他

- 13 入院から在宅・施設等へのシームレスな連携を目指して
～基金を活用した医科歯科連携事業について～

医療法人社団あらしき歯科クリニック 荒木 哲也・他

- 14 在宅復帰への栄養改善指導

社会福祉法人松寿会 吉岡 美穂子

session4

11:00～12:00

演題番号15～19

座長：舩形 尚（香川大学医学部附属病院総合内科）

- 15 A病院の入院患者が有する「退院困難な要因」の傾向

香川大学医学部附属病院 総合地域医療連携センター 蓮井 早苗・他

- 16 入院前支援における予約制導入と多職種・外来との連携

香川大学医学部附属病院 総合地域医療連携センター 中野 千鶴・他

- 17 地域における低栄養防止の啓発活動 Kumanの活動報告

香川大学/一般社団法人つなぎまいYO 林 信平・他

- 18 「多職種へ向けた福祉用具活用研修会」の取り組み
～職種を超えた連携の重要性～

かつが整形外科クリニック リハビリテーション科 樋本 英司

- 19 COVID-19の状況下における看護師の倫理的課題に関する文献レビュー
— 人との接触機会の低減（面会制限）から看護を考える —

香川大学医学部看護学科 金正 貴美・他